

8405 「もしもし.」「ああ. 山代さんですか・・・」

「もしもし.」

「ああ. 山代さんですか. 原ですが. ウナ電です. 読みますよ. 『スグ カエレ ハハ』何事ですかな？」

「いや, 用件はわかっています. また見合いですよ. こっちの都合も考えないで, いつでも, どこでもお構いなしに打ってくるんだから.」

「へえー, 見合いですか. そりや楽しみですなあ.」

草野唯雄『二人の追跡者』

#### [許容訳例]

“Hello.”

“Hello. Mr. Yamashiro? This is Hara. I've got an urgent telegram for you. I'll read it... ‘Return immediately Mother.’ I wonder what's wrong?”

“Nothing particular. I know what she wants. She's planning marriage meeting for me. She's a nuisance, she's always sending me telegrams at any time and place with no regard to my convenience.”

“A marriage meeting? That' nice for you.”

#### [翻訳例]

“Hello?”

“Oh, hello--Mr. Yamashiro? Hara here. There's an urgent telegram for you. Here, I'll read it: ‘Come home at once, Mother.’ I wonder what it's about?”

“It's all right--I know what she wants. She's got another prospective bride she wants me to meet. She's like that--never considers my convenience, just sends me telegrams, any time, any place, as the fancy takes her.”

“Well, now--a prospective bride, eh? Nice for you.”

■ 「もしもし.」(8405)

★ 「もしもし」は Hello. しかないでしょう。

■ 「ああ. 山代さんですか.」(8405)

★ 「ああ」は Hello. か, もうちょっと日本語の表現にしたいなら Oh, hello. でしょう。

★ 「山代さんですか」は Mr. Yamashiro? です。

■ 原ですが. ウナ電です. (8405)

★ 「原ですが」は This is Hara speaking. でも間違いではありませんが, 実際にはあまり使わない表現です. 普通は This is Hara. です. Hara speaking. でもいいし, あるいは Hara here. としてもいいでしょう.

★「ウナ電です」は an urgent telegram です。「今ここに持っている・手元にある」という意味で I've got an urgent telegram for you. です。あるいは There's an urgent telegram for you. も使えます。

■読みますよ。 (8405)

★「読みますよ」は I'll read it. で十分です。他に Let me read it for you. という言い方もできます。この場合は速く言うわけです。あるいは I'll read it, shall I? でもかまいません。なお、「では、・・・」が隠されているように感じられるなら、Here, I'll read it. でしょう。この Here の代わりに Now は使えません。これは、たとえば、I have just read it. Now I'll explain it. のように、一つのことが終わって、次に、今度は・・・という場合に使います。

■『スグ カエレ ハハ』 (8405)

★「スグ」は、この場合 immediately とか at once がいいでしょう。instantly でも間違いではありませんが、ちょっと大げさな感じですし、これは、たとえば、子供に対して「ぐずぐずするな」というように、ちょっと怒った場合などに使う言葉です。

★「カエレ」は「家に帰れ」ということですから come home が自然です。return でもわからないわけではありませんが、この言葉には方向感が含まれていませんから「家に帰れ」という意味で使うのは無理です。

★「ハハ」は Mother です。ついでですが、日本では電報は字数計算ですが、英語では単語計算になります。その意味では 'Come home at once, Mother.' より 'Return immediately Mother.' の方が語数が少なくて安上がりかもしれません。

■「何事ですか？」 (8405)

「何事ですか？」なら、はっきり相手に返答を求めていると言えますが、「何事ですか？」はつぶやきとも、相手に伺っているとも解することが出来ます。I wonder what's up. とか I wonder what it's about. ぐらいでいいのではないかと思われます。Is there anything wrong with your family? は「何かお宅であったんですか」という意味で、具体的に訳しすぎています。

■「いや、用件はわかっています。」 (8405)

★「いや」は、日本語とはちょっと違うように思われるかもしれません、こういう場合はよく It's all right. という表現を使います。つまり、この「いや」という表現には、もうその電文を聞いただけでよくわかった、それ以上考える必要は無いという意味合いがある感じで、It's all right. を使うとその感じがよく出ると思います。Nothing in particular. は、はっきり訳しすぎている感じがします。

★「用件はわかっています」は I know what she wants. が一番いいと思います。

■また見合いですよ。

★「また見合いですよ」の「見合い」は日本の習慣ですから、多少補って訳さないと知らない人にはわかつてもらえないと思います。たとえば、marriage meeting とすると、よく考えればわかつてもらえると思いますから間違いではありませんが、普通の英語としてはあ

まり使いません。「また見合いですよ」という日本語の表現には、実際に会ってほしい特定の女性がいるわけですから、She's trying to arrange a marriage for me.としても具体性が欠けています。少し長くなりますが、She's got another prospective bride for me.とか、She's got another prospective bride she wants me to meet.のようになるしかないと思います。

■こっちの都合も考えないで、いつでも、どこでもお構いなしに打ってくるんだから。」(8405)

★「こっちの都合も考えないで」は with no regard [without regard] to my convenience とか、もっと簡単に never thinking about my convenience とか never considering my convenience などを使うこともできます。

★「いつでも」には always も使えますが、「いつでも、どこでも」と組み合わせて at any time, at any place とすることも出来ます。また at any time and place とすると、at any time はいいのですが、at any place は厳密には母親のいる場所ということになってしまいます。しかし、こういう会話では native speaker でも使ってしまう可能性があります。

★「お構いなしに」は、内容的には前の「こちらの都合も考えないで、いつでも、どこでも」と同じ意味ですから、強いて訳す必要はないかもしれません、訳すなら as the fancy takes her とか whenever she feels like it でいいと思います。

★「打ってくる」は「電報を打ってくる」ですが、一回だけではないので send me telegrams と複数にします。なお、「打ってくるんだから」に含まれている「すぐ・・・してくる」(that is the only she does)の感じを出すために just send me…とします。

★「(打ってくるん)だから」は、はっきり「だから困る」というよりは、母はいつもそうなので‘用件はわかっています。また見合いですよ’という部分の説明にもなっているような気がします。‘だから厭になってしまう’という感じの言い方ではありますが、事実困っているというよりは‘そういう母だからしょうがない’というようなニュアンスですから、たとえば、It bothers that…(困ったことには・・・だ；・・・が悩みの種だ)という感じではなく、‘いつもそうだから今更どうしようもない’というときに使う She's like that. とするとその感じが出ます。

### ●言葉選び

この部分は「母はいつもこうなんですよ。こっちの都合も考えないで、いつでも、どこでもお構いなしに(すぐ電報を)打ってくるんです」ということです。つまり、説明半分、愚痴半分のような文です。この文章に出てくる人物はいずれもいい人であることは言葉のやりとりの暖かさや柔らかさ・穏やかさといったものからくみ取れます。それを英文に出すためには「こっちの都合も考えないで」(with no regard to/ without regard to)が腹を立てて言っているのないように「お構いなしに」(as the fancy takes her)で温かくカバーする必要があると思います。

■「へえー、見合いですか。(8405)

★「へえー、見合いですか」は Well (now)--a prospective bride? とか Well (now)--a

prospective bride, eh?とかでしょう。この eh を使うのは年配の人の場合で、ちょっと古い感じになります。それから「へえー」に相当する言葉は、たとえば What do you know?とか Gee!とか時代や性別でいろいろな言い方があります。

■そりゃ楽しみですねあ。 (8405)

★「そりゃ楽しみですねあ」は、文字通り直訳すると I'm sure that you must be looking forward to it.のようになると思いますが、これでは明らかにオーバーです。漠然と「いいですね」という感じなので That's nice for you. くらいでいいと思います。まあ、いくらかひやかしも含んでいるような、一種の挨拶みたいな言葉とすると、Nice for you.とか How nice. ぐらいでもいいと思います。